



JTUC-aomori

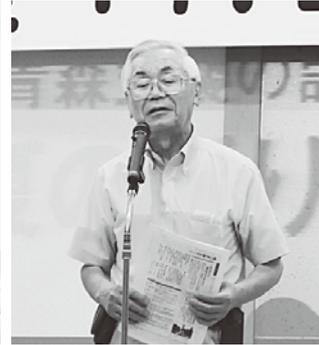
No.356 2019年8月10日

# れんごろう 青森

発行 日本労働組合総連合会  
青森県連合会(連合青森)  
発行人 山内裕幸 編集人 堤 史子  
青森市本町3丁目3の11  
青森県労働福祉会館内  
TEL (017)735-0551  
FAX (017)735-0553  
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>  
月1回発行 1部10円  
(組合員の購読料は会費の中に含む)

## 惨い歴史を語り継ぎ、人為的災害の回避を誓う

### 青森空襲「7.28平和の集い」



黙祷を捧げる参加者(左)と、39年間活動を続ける今村会長(右)

連合青森は7月26日(金)18時から青森市の県労働福祉会館にて「青森空襲7.28平和の集い」を開催し、各組織から70名が参加した。戦争という悲惨な出来事を語り継ぎ、二度とこの過ちをおかしてはいけないと誓い合い、74年前の青森空襲で1,018名にも及んだ犠牲者の方々に「黙祷」を捧げた。

主催者あいさつに立った連合青森内村隆志会長は、今次参院選で現政権が安全保障の重要性を強調したことに触れ「戦争を知る人がほとんどいなくなった今、敗戦の反省をも知らない世代が政治を行い、それを指示する状況が広まった事に大きな危惧を持たざる得ない時代となった」と述べ、

「長い年月をもって薄れることがない憎しみや悲しみを生んだ戦争は、人為的に作り上げられた災害。今、韓国と劣悪な状況になっているのも、戦争が何年経っても消えることがない証拠だと言える。私たちは青森空襲という最も身近な実相を基に、平和を守ることの必要性を改めて共有することを願います」と強調した。

次に青森空襲を記録する会の今村修会会長は「戦後74年、この間平和な時代を過ごしてきた。これを100年、200年と続けて行くことが今を生きるものの努めではないか。戦争で家族を奪われ、廃墟の中で平和な国をつくらうと頑張った当時の人々の思いを記憶してほしい」と述べた。

## 連合青森2020地域ミニマム運動

### 個別賃金実態調査に参加し自身の賃金をしっかり把握し、20春季生活闘争を勝ち抜こう

中小組合では賃金制度が確立していないところが多く、定期昇給相当分や賃金カーブ維持分など金額を把握せずして、春の賃上げ交渉に挑んでいるケースが多く見られます。賃金実態を把握せぬまま会社と交渉すると、経営者側の言うがままになってしまいます。

連合青森ではこのような地場中小組合のため

の取り組みとし「個別賃金実態調査」と展開し、賃金データの分析(賃金カーブ維持分や定期昇給相当分の算出、賃金カーブ作成)をし、当該組合にお返しするという取り組みを行っています。

是非、この取り組みに参加し20春季生活闘争を勝ち抜くために前進しましょう。詳細は連合青森まで問い合わせください。

## 毎月5日は『連合の日』

連合では毎月5日を『連合の日』と設定し、組織活動の活性化をはかり運動の輪・信頼の輪を広げるべく各種取り組みを行うこととしている。

連合青森も『連合の日』について5日を中心に街頭行動を主として取り組み、連合青森として抱える課題の共有化、各産別・産業にある現状課題を県民に対し、広く訴えていくこととした。

8月の取り組みは先月に引き続き、2020年に核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議が開催されることを受け、世界中のあらゆる核兵器の廃絶に向け『核兵器廃絶1000万署名』街頭行動を行った。

市民の皆さんに協力いただいた署名は日本政府と国連に提出される。



核兵器廃絶1000万署名  
街頭活動



核兵器廃絶に賛同し署名に  
協力する市民

### 2019年8月行動予定 8月10日現在

- 8月20日(火)16時 県労働福祉会館  
「2019第2回構成組織出身議員との懇談会」
- 8月21日(水)16時30分 県労働福祉会館  
「第35回国民主義党県連との定期協議」
- 8月29日(木)10時30分 県庁知事室  
「2019青森県への政策要請」
- 8月31日(土)9時30分 県労働福祉会館  
「第3回青年委員会幹事会」

### 2019年9月行動予定

- 9月4日(水)11時30分 さくら野青森店前  
「連合の日街頭行動」
- 9月6日(金)～9日(月)  
「2019平和行動in根室」
- 9月10日(火)17時45分 県労働福祉会館  
「第3回食みみ実行委員会」

## 次なる飛躍に向けて — まもる・つなぐ・創り出す —



### 連合青森結成30年記念企画

(1989年12月3日結成)



#### 《 絵画・写真 コンクール 》

##### ◆ 絵画

- テーマ 『私が好きな働く人・私が好きな働く物』
- 部門 ①小学生低学年部門(未就学児～3年生)  
②小学生高学年部門(4年生～6年生)

##### ◆ 写真

- テーマ 『青森に残したい物・人・風景』
- 部門 ①中学・高校生部門  
②一般部門

- ◆ 募集期間 2019年7月～8月30日(金)
- ◆ 応募対象 連合青森組合員・家族・OB
- ◆ 入賞発表 11月5日(火)  
連合青森ホームページにて
- ◆ 入賞(各部門10作品)  
連合青森大賞: 賞状と商品券3万円、  
連合青森優秀賞: 賞状と商品券2万円、  
連合青森賞: 賞状と商品券1万円、他
- ◆ 作品展示・表彰式  
2020年1月25日(土)ホテル青森

応募方法・詳細については連合青森のホームページ内「お知らせ」をご覧ください。

◆ ホームページ <http://aomori.jituc-rengo.jp/>

◆ お問い合わせ 連合青森 TEL 017-735-0551

